



御朱印豆知識

元々は写経を社寺に奉納した時にいただける証明書でした。授与日限定や書き置きのみという社寺、そもそも御朱印の授与を行っていない社寺もありますので、参拝前に調べておくことも大切です。まずはお参り、その後に授与所などでいただくという基本的な順序も守りましょう。

博物館ギャラリーを利用しませんか

写真や美術工芸作品などの個展・グループ展を開催しませんか。

利用料 全室 180㎡：午前 3,200 円
午後 3,800 円

対象 どなたでも

申し込み 利用開始日の 6 カ月前～直接博物館へ。

御朱印帳手作り講座

キットを使って、三河木綿やお気に入りの布・紙でオリジナルの御朱印帳を作ります。

とき 5月29日 日・30日 日

①午前 10 時～②午後 2 時～

ところ 2階研修室

対象 小学生以上の方

定員 各回 5 人（定員を超えた場合は抽選）

参加費 1,000 円

申し込み 5月9日 日までに、直接、電話、メールで参加者の住所・氏名・電話番号・メールアドレス・参加希望日時（第 4 希望まで可）を博物館（✉museum@city.gamagori.lg.jp）へ。

★持参した生地でも作れます。

博物館
Museum
☎ 68-1881



企画展 「昭和の雑誌大集合！ -ヤマザキコレクション-」

7月11日 日 まで開催中！

竹島水族館
Aquarium
☎ 68-2059

館長の
ひろこいん
小林龍二

この連載はすごく長くて、毎月よく書くもんだなあとおながら感心するのですが、私は生き物の理科のほかに国語も好きなので文章を作るのは苦ではありません。最近魚のことに關しては他の若い後輩の方が優れています。

竹島水族館に入社した当時「ふっ、この程度の小さな水族館、俺ほど勉強して魚のことを知っている人間はいないだろう」と自負していたのですが、いざ働くと先輩たちの知識と経験には到底太刀打ちできず苦労しました。一番の得意分野の魚とはいえ、水族館の中に飛び込んで勝負するのは、優秀選手たちが集まるオリンピックで入賞を狙うようなもの。

水族館でも見ていると「賢いな」と思う魚たちがいて、例えば魚なのに地べたで暮らして泳がない魚たち。以前紹介したウシノシタなどもそうです。魚のくせにうまく泳

げない魚はたくさんいます。彼らは進化で他の魚に負けてしまい、なんとか自分が生きられる場所である海の底に居ついた「弱いヤツ」と思われがちですが、実は「こりゃ自分より優秀な奴が多すぎる、勝負しても無駄だ」と思って空いていた地べたを選んで安心して暮らしている勝者なのかもしれません。泳ぐ手間や無駄な力もありません。なるほど自分の得意分野でも、エキスパート軍団の中で勝負するのは相当な自信と能力がないと勝てません。しかしその能力を違う場所や土俵で使ったり、得意分野の中でも別の能力を使う工夫をして勝負したら誰だってすぐ一番になれそうですね。



泳がない勝者？フウリュウウオ